

製造業新入・若手社員向け

「ものづくり」基本研修

～製造業で働く意義、心構えを学ぶ～

開催日時

2026年4月17日(金) 9:30～16:30 (受付開始は開講の30分前を目安とします)

会場

富山：北陸経済研究所(4Fセミナールーム) + Zoom配信

セミナーのねらい

●我が国の基幹産業である「ものづくり」産業において、能力開発や人材育成に何らかの課題があるとする事業所は数多くあります。「指導者が不足している」「人材育成の時間がない」「人材を育成しても辞めてしまう」が上位にあげられています。せっかく採用できた新入・若手社員を辞めさせないためにも、まず製造業で働く意義、心構えを理解してもらうことがとても重要となります。

●その上で、OJTではなかなか徹底しきれない製造業の原点である「世の中にどのように貢献しているのか」「モノだけでなく信用を作ることが大切」そして、原価や改善、会社が新入社員の皆さんに期待することなどについて演習や事例紹介を通じ、体系的かつ実務的に学んで頂きます。社内でのOJTにつなげていただくための基本習得の機会としてご活用ください。

講師

株式会社ウィレンス 代表取締役 島ノ内 英久 氏

1992年 九州大学大学院工学研究科生産機械工学専攻修了(工学修士)。ヤンマー(株)入社。建設機械の研究開発および工場でのディーゼルエンジンの生産技術等を担当。1997年 米国イリノイ大学(国際経営管理者養成プログラム)へ留学。1998年 会計事務所系コンサルティング会社に入社。2001年 KPMGコンサルティング(株)に入社。製造業に対する業務改革や生産管理システム導入支援を担当。2003年 独立し、(株)ウィレンスを創業。

◎中小企業を対象に経営改善の支援を行いながら、製造業に従事する若手・中堅社員の意識向上や仕事力向上を目指した人材育成にも注力し、セミナー講師や社員研修など多くの実績を持つ実践派コンサルタント。



セミナーの主な内容

1. はじめに

- (1) 研修目的、本日のプログラム説明等
- (2) グループ内自己紹介

2. 製造業の基本

- (1) 世の中の様々な所で役に立っている(食品、文房具など)
- (2) 製造業とはモノだけでなく信用を作ることが大切
 - ・品質(ペットボトル飲料で考えてみよう)
 - ・納期(家電用部品で考えてみよう)
- (3) 会社として必要なこと
 - ・原価計算(会社の存続と成長のためには利益が必要)

【演習】スマホの原価を計算してみよう
・改善(顧問先の改善事例紹介)

会社案内や商品パンフレットなど主な生産品が分かる資料(ホームページの印刷でも可)を1部ご持参ください。オンラインの場合、お手元にご用意願います。

3. グループ演習

- ・自分が働く会社は何を作り、どのように世の中への役に立っている?
- ・会社が取り組んでいること(品質、納期、原価計算、改善など)

4. 会社が新入社員の皆さんに期待すること

- (1) 前向きな意識(向上心)
- (2) 素直な気持ち
- (3) 元気な挨拶
- (4) 仕事の独り立ち
- (5) 健康管理

5. 日常目標作成と発表

本日学んだことを踏まえ、日常取り組む目標を書き出し、グループ内で発表

受講者の声

・資料が簡潔にまとめられており、実際に働いている人達の経験を踏まえて話してくださり、とても参考になった。
・ものづくりに関わっていくにあたり、お客様の先にもお客様がいる。そういう意識をもってこれからの仕事に取り組んでいくことで自分の仕事への意識も変わるのではとすごく感じました。



■参加申込方法

北陸経済研究所 HP の「セミナー・講演会」⇒各セミナー⇒「Web でのお申込み」

■参加費(税込)

会員 1名 18,700円
非会員 1名 38,500円 ※賛助会員にお申込みいただければ、会員価格でご受講いただけます。

■お申込みにあたって

※北陸経済研究所HPの「セミナー・講演会」の「▶お申し込みの前に必ずご確認ください」をご一読ください。

- ①キャンセルのお申し出は5営業日前までをお願いいたします。以降のキャンセルはご返金致しかねますので、予めご了承ください。ただし当研究所主催の別セミナーへの振り替え受講のお申込みをお受けいたします。
- ②詳細は受講証、受講案内メールにてご確認ください。
- ③都合により開催の中止、または延期させていただく場合がございます。

お申込み・詳細はこちらから

